

令和4年度の公共建築物等における県産材利用事例

目次

建築物 木の良さ実感！

教育

沼津工業高等学校普通教室棟 (静岡県(教育委員会教育施設課))	1
清水東高等学校特別教室棟 (静岡県(教育委員会教育施設課))	1
伊豆伊東高等学校 (静岡県(教育委員会教育施設課))	2
伊豆伊東高等学校 体育館 (静岡県(教育委員会教育施設課))	2
磐田南高等学校校舎棟 (静岡県(教育委員会教育施設課))	3
浜松市立可美小学校 (浜松市)	3
農林環境専門職大学 女子寮 (静岡県(経済産業部農業ビジネス課))	4

児童・福祉

特別養護老人ホーム 富士楽寿園 (静岡県(健康福祉部福祉指導課))	4
デンマーク牧場福祉会 そうげんの家 (静岡県(健康福祉部こども家庭課))	5
はなみずき保育園 (静岡県(健康福祉部こども未来課))	5
岡崎小学校放課後児童クラブ (湖西市)	6
磐田学園 (機能訓練棟) (静岡県(健康福祉部障害福祉課))	6
多機能事務所 一歩 ² (静岡県(健康福祉部障害者政策課))	7

交流施設

西側小区公会堂 (掛川市) (掛川市)	7
磐田市民文化会館 (かたりあ) (磐田市)	8

庁舎等

県営住宅吉川団地1号棟 (静岡県(暮らし・環境部公営住宅課))	8
天竜警察署船明交番 (静岡県(警察本部警察施設課))	9

工作物 自然との調和1

木製プレート (静岡県(知事直轄組織広聴広報課))	9
県民のこえ意見箱(静岡県(知事直轄組織広聴広報課))	10
県庁別館 20階ソナグオフィス整備 (静岡県(経営管理部行政経営課))	10
榛原ふるさとの森転落防止柵修繕工事 (静岡県(志太榛原農林事務所森林整備課))	11
グランシップ広場休憩施設 (静岡県(スポーツ・文化観光部企画政策課))	11
東海自然歩道 (静岡県(スポーツ・文化観光部観光政策課))	12
農地地すべり防止区域 標識 (静岡県(志太榛原農林事務所))	12
小山町選手村ビレッジプラザ提供木材加工 (小山町)	13
菊川市役所本庁舎窓口の木質化(農林課) (菊川市)	13

土木施設 自然との調和2

木柵工 (島田市)	14
丸太柵工 (静岡市)	14
丸太柵工・丸太筋工 (静岡県(西部農林事務所))	15
土砂流出防止柵 (裾野市)	15
簡易木製構造物 (掛川市森林組合(中遠農林事務所))	16
谷止工(丸太残存型柵) (静岡県(中遠農林事務所))	16
谷止工(丸太積間詰等) (静岡県(西部農林事務所天竜農林局))	17
フトン管用杭丸太素材(杉) (静岡県(袋井土木事務所))	17
仮設防護柵工 (静岡県(袋井土木事務所))	18
木工沈床工 (静岡県(袋井土木事務所))	18
木工沈床工 (静岡県(袋井土木事務所))	19
校倉式護岸工 (静岡県(浜松土木事務所))	19
上部工(東柱・笠木) (島田市)	20
横断溝工 (浜松市)	20

堆砂垣工	(静岡県(浜松土木事務所))	21
仮設工	(静岡県(企業局東部事務所))	21
仮設工	(静岡県(企業局西部事務所))	22
管理歩道補修工	(静岡県(東部農林事務所))	22
歩道設置工事	(伊豆市)	23
木製ガードレール	(三島市)	23

建築物

沼津工業高等学校普通教室棟

発注	静岡県知事 川勝平太
設計	企業組合 針谷建築事務所
施工	山本建設株式会社
木材供給	日本住宅パネル工業協同組合



【外観】

所在地	沼津市下香貫八重129-1
延べ面積・階数	2996.67㎡・地上2階
用途・用途地域	学校・第一種住居地域・第一種低層住居専用地域
防・耐火上の要件	準耐火建築物
設計・施工期間	令和元年12月～令和3年1月・令和3年10月～令和5年2月
設計費	63,800千円
建設費(建物部分)	903,232千円(301千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	18.6㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	天井、壁に県産材のルーバーを使用した。



【内観1】



【内観2】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.006㎡/㎡

建築物

清水東高等学校特別教室棟

発注	静岡県知事 川勝平太
設計	株式会社高橋茂弥建築設計事務所
施工	鈴与建設株式会社
木材供給	静岡県森林組合連合会



【外観】

所在地	静岡市清水区秋吉町 地内
延べ面積・階数	4,602.39㎡・地上4階
用途・用途地域	学校・第二種住居地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	令和元年12月～令和3年3月・令和3年10月～令和5年2月
設計費	78,983千円
建設費(建物部分)	1,683,423千円(365千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	6.8㎡(タモ、スギ、ヒノキ)
特徴	各所の見切り材やカーテンボックス等で県産材を使用した。



【視聴覚室】



【廊下】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.001㎡/㎡

建築物

伊豆伊東高等学校校舎棟

発注	静岡県知事 川勝平太
設計	企業組合 針谷建築事務所
施工	加和太建設株式会社
木材供給	静岡県森林組合連合会、天竜森林組合、静東森林経営協同組合、株式会社スシエン



【外観】

所在地	伊東市吉田 地内
延べ面積・階数	5,316.66㎡・地上5階
用途・用途地域	学校・区域区分非設定
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	令和2年6月～令和3年7月・令和3年10月～令和5年3月
設計費	174,994千円
建設費(建物部分)	1,363,698千円(256千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	12.6㎡(ヒノキ)
特徴	主に内装(腰壁、教壇)で県産材を使用した。



【普通教室】



【廊下】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.002㎡/㎡

建築物

伊豆伊東高等学校 体育館

発注	静岡県知事 川勝平太
設計	企業組合 針谷建築事務所
施工	三和建設株式会社
木材供給	弘木産業株式会社



【外観】

所在地	伊東市吉田 地内
延べ面積・階数	3,237.31㎡・地上3階
用途・用途地域	学校・区域区分非設定
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	令和2年6月～令和3年7月・令和3年10月～令和5年3月
設計費	174,994千円
建設費(建物部分)	834,876千円(258千円/㎡)
構造形式	SRC造
県産材利用量	6.3㎡(ヒノキ)
特徴	主に内装(腰壁、巾木)で県産材を使用した。



【体育館】



【ピロティ】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.002㎡/㎡

建築物

磐田南高等学校校舎棟

発注	静岡県知事 川勝平太
設計	企業組合 針谷建築事務所
施工	石川建設株式会社
木材供給	エス・エルワールド株式会社



【外観】

所在地	磐田市見付3084
延べ面積・階数	9284.16㎡・地上4階
用途・用途地域	学校・第一種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	準耐火建築物
設計・施工期間	令和元年12月～令和3年3月・令和3年10月～令和5年3月
設計費	120,178千円
建設費(建物部分)	2,283,955千円(246千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	13.8㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	天井、壁に県産材のルーバーを使用した。



【内観1】



【内観2】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.001㎡/㎡

建築物

浜松市立可美小学校

発注	浜松市
設計	株式会社中川猛一級建築士事務所
施工	須山・鈴木特定建設工事共同企業体
木材供給	鹿島木材株式会社等



【建物外観】

所在地	浜松市若林町1748
延べ面積・階数	2,261.26㎡・地上3階
用途・用途地域	学校・第一種住居地域
防・耐火上の要件	22条区域・耐火建築物
設計・施工期間	平成30年8月～平成31年3月・令和3年6月～令和5年3月
設計費	62,892千円
建設費(建物部分)	945,611千円(418千円/㎡)
構造形式	RC造
県産材利用量	42㎡(スギ・ヒノキ・シナ・ナラ)
特徴	主に児童が生活する教室や廊下の建具や巾木、腰壁等を木質化することにより、居心地が良く、温かみのある空間を実現した。



【廊下】



【普通教室】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.019㎡/㎡

建築物

農林環境専門職大学 女子寮

発注	静岡県知事
設計	株式会社アート総合設計
施工	コスモ建設株式会社
木材供給	主場



【談話室(カーテンボックス)】

所在地	磐田市富丘
延べ面積・階数	710㎡・地上2階
用途・用途地域	寄宿舎・第一種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	令和3年10月～令和4年3月・令和4年9月～令和5年3月
設計費	9,548千円(既存男子寮解体工事と一括発注)
建設費(建物部分)	115,677千円(162.9千円/㎡)※設備改修工事含む
構造形式	RC造
県産材利用量	0.97㎡(ヒノキ)
特徴	既存女子寮の内装一部改修において、各部に県産木材を使用した。



【寮室(長押)】



【寮室(カーテンボックス)】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	—	部分的改修

建築物

社会福祉法人 誠信会 特別養護老人ホーム 富士楽寿園

発注	社会福祉法人誠信会
設計	株式会社ゆたか建築設計事務所
施工	井上建設株式会社
木材供給	株式会社マルダイ



【構造(柱・梁)に県産材を使用】

所在地	富士市大淵2087-1
延べ面積・階数	2532.75㎡・地上1階
用途・用途地域	特別養護老人ホーム
防・耐火上の要件	準耐火構造
設計・施工期間	令和2年1月～令和3年4月・令和3年8月～令和4年4月
設計費	21,310千円
建設費(建物部分)	632,500千円(249千円/㎡)
構造形式	木造平屋建て
県産材利用量	48.74㎡(ヒノキ)
特徴	構造(柱・梁)に県産材を使用した。



【構造(柱・梁)に県産材を使用】



	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.019㎡/㎡

建築物

デンマーク牧場福祉会 そうげんの家

発注	発注者名	デンマーク牧場福祉会
設計	設計者名	アトリエ榎・堀内建築工房
施工	施工者名	名工建設
木材供給	ハイビック	



【牧場側に開いた南側の外観】

所在地	袋井市山崎5902-2の一部、5902-71の一部
延べ面積・階数	199.34㎡・地上2階
用途・用途地域	地域小規模児童養護施設
防・耐火上の要件	無指定
設計・施工期間	令和3年4月～令和4年8月・令和4年9月～令和5年2月
設計費	5,660千円
建設費(建物部分)	49,390千円(247.76千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	33.2㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	木造2階建ての建物で、隣接する牧場の風景に溶け込む外観としている。内装及び外装にも木材を多用し、温かな雰囲気を作り出している。



【2階 多目的室とインナーバルコニー】



【1階 居間・食堂】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.16㎡/㎡

建築物

はなみずき保育園

発注	社会福祉法人 栄和会
設計	株式会社 田建築設計事務所
施工	加和太建設株式会社
木材供給	株式会社 マルダイ



【柱・梁内観写真】

所在地	田方郡函南町肥田地内
延べ面積・階数	634.49㎡・地上1階
用途・用途地域	保育園・市街化調整区域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	令和3年10月～令和4年8月・令和4年8月～令和5年3月
設計費	10,560千円
建設費(建物部分)	261,800千円(412.9千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	30.6382㎡(ヒノキ)
特徴	土台・大引・柱・小屋束には全て県産材を採用し、平屋建ての木造とすることで、建物重量の軽量化を図った。



【大引】



【柱・梁内観写真】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.0483㎡/㎡

建築物

岡崎小学校放課後児童クラブ

発注	湖西市
設計	ストゥーディオ クレアティブウォー級建築士事務所
施工	榑中村組 湖西営業所
木材供給	双竜木材㈱



現場名 令和4年度 湖西市立岡崎小学校放課後児童クラブ建設工事
木工事
床根太施工状況
令和4年12月14日



【木工事】



【床下地施工状況】

【木工事】

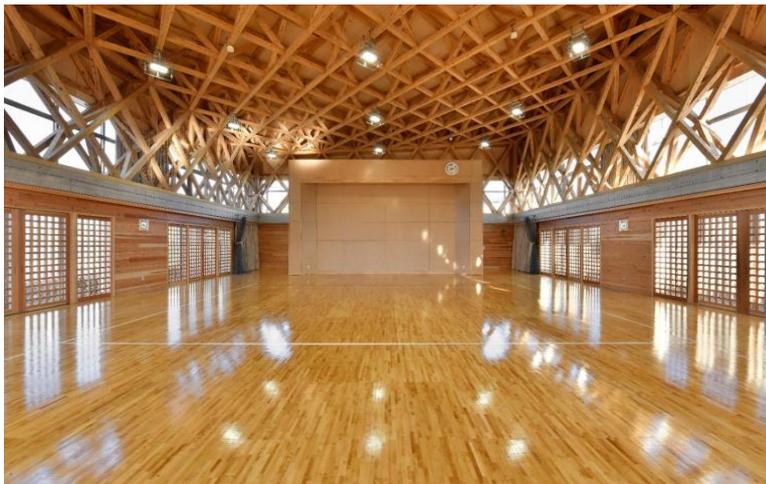
所在地	湖西市岡崎
延べ面積・階数	258.14㎡・地上2階
用途・用途地域	放課後児童クラブ・市街化調整区域(指定なし)
防・耐火上の要件	法22条区域・建築基準法第61条の適用を受けない
設計・施工期間	令和3年10月～令和4年3月・令和4年7月～令和5年2月
設計費	4,367千円
建設費(建物部分)	82,940千円(321千円/㎡)
構造形式	軽量鉄骨造ブレース構造
県産材利用量	0.684㎡(スギ)
特徴	床の下地に県産材を使用し、地域貢献に取り組んだ。

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.003㎡/㎡

建築物

磐田学園(機能訓練棟)

発注	静岡県
設計	株式会社 竹下一級建築士事務所
施工	株式会社イトー
木材供給	セブン工業株式会社



【機能訓練棟内観】



【機能訓練棟外観】



【機能訓練棟玄関ホール】

所在地	磐田市西貝塚3577-1
延べ面積・階数	469.97㎡・地上1階
用途・用途地域	児童福祉施設等・第1種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	指定なし(法22条地域)
設計・施工期間	平成30年3月～平成31年3月・令和3年12月～令和5年1月
設計費	98,663.4千円
建設費(建物部分)	480,909千円(1023千円/㎡)
構造形式	RC造 一部木造(小屋組)
県産材利用量	94.8㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	静岡県産材を用いた格子トラスで、大空間の屋根架構を形成した温かみのある空間とした。

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.20㎡/㎡

建築物

多機能事業所 一步²

発注	特定非営利活動法人サンサンいわた
設計	岡村・原田建築設計事務所
施工	石川建設株式会社
木材供給	天龍プレバーク株式会社



【活動ルームのフローリングの一部に県産材を使用】

所在地	磐田市東原字大東下639番1
延べ面積・階数	731.93㎡・地上2階
用途・用途地域	障害者支援施設・市街化調整区域
防・耐火上の要件	準耐火建築物
設計・施工期間	令和3年3月～令和4年6月・令和4年8月～令和5年3月
設計費	8,800千円
建設費(建物部分)	205,700千円(281千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	2.4㎡(カラマツ、スギ、オーク、ヒノキ)
特徴	床材、ステージの腰巾木、化粧柱型、内壁(小屋裏物置)、コンクリートの型枠に木材を使用した。



【物置壁に県産材を使用】



【プレイルームのフローリングの一部に県産材を使用】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.003㎡/㎡

建築物

西側小区公会堂(掛川市)

発注	掛川市西側小区長
設計	TOKU企画設計室
施工	(株)エフエフ住宅
木材供給	オールスタッフ(株)



【内装・木製建具】

所在地	掛川市上垂木1373-1
延べ面積・階数	110.96㎡・地上1階
用途・用途地域	—
防・耐火上の要件	—
設計・施工期間	—
設計費	—
建設費(建物部分)	—
構造形式	木造
県産材利用量	20.1836㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	地元掛川市産の森林認証材をはじめ、構造材全般に県産材を活用している。コミュニティ組織が自ら、県産材の利用を計画し、建設を進めてきた事例。



【建物外観】



【建設中の様子】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.18㎡/㎡

建築物

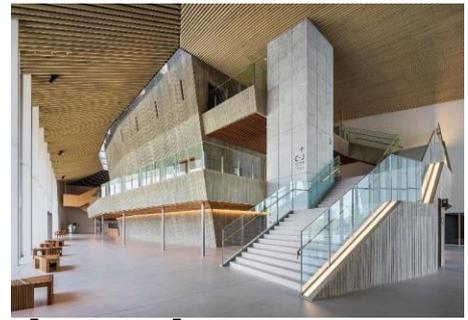
磐田市民文化会館(かたりあ)

発注	磐田市
設計	石本建築事務所
施工	大成・アキヤマJV
木材供給	主な製材工場や集材材工場



【建物外観】

所在地	磐田市上新屋
延べ面積・階数	7438㎡・地上3階
用途・用途地域	劇場・用途地域なし
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成30年1月～令和元年9月・令和元年10月～令和4年1月
設計費	161,136千円
建設費(建物部分)	5,747,200千円(773千円/㎡)
構造形式	RC、S、SRC造
県産材利用量	14.3㎡(スギ、ヒノキ、タモ)
特徴	ホール、エントランスなどの木質化や一部RC壁を杉目表しにすることで、木の柔らかさを感じる空間をつっている。



【エントランス】

木質化とRC壁を杉目表しにしている



【リハーサル室】

壁のルーバーに県産材を利用している

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.002㎡/㎡

建築物

県営住宅吉川団地1号棟

発注	静岡県
設計	(株)金丸建築設計事務所
施工	木内建設(株)
木材供給	日本住宅パネル工業協同組合



【建物外観】

所在地	静岡市清水区吉川地内
延べ面積・階数	3,231.3㎡・地上5階
用途・用途地域	共同住宅・準工業地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成29年12月～平成31年3月・令和3年3月～令和4年7月
設計費	31,320千円
建設費(建物部分)	999,923千円(309千円/㎡)
構造形式	RC造
県産材利用量	96.2㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	洋室の額縁や巾木、玄関の腰壁等に県産スギ・ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【内装】



【内装】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.020㎡/㎡	0.030㎡/㎡

建築物

天竜警察署船明交番

発注	静岡県
設計	鷹野設計株式会社
施工	株式会社浜建
木材供給	株式会社新栄



【事務室】

所在地	浜松市天竜区船明地内
延べ面積・階数	91.5㎡・地上2階
用途・用途地域	交番
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	R3年5月～R3年11月・R4年3月～R4年10月
設計費	2,475千円
建設費(建物部分)	63,954千円(699千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	1.5㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	腰壁部に羽目板版を施工した。



【カウンター】

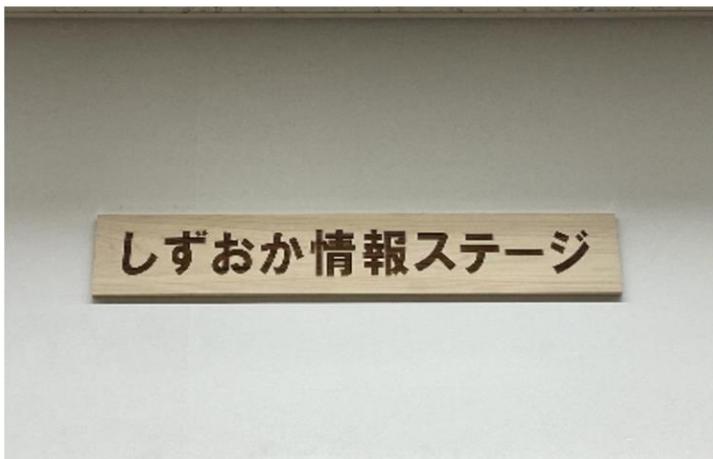


【事務室内】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.02㎡/㎡

工作物

木製プレート



【木製プレート】

事業名	木製プレート作成・取付け
所在地	静岡市葵区追手町9-6
県産材使用量	0.00054㎡(ヒノキ)
事業費	20千円
事業主体	静岡県(知事直轄組織広聴広報課)
特徴	前年度の県民サービスセンターリニューアルで整備したステージの名称が決まり、プレートを設置した。リニューアルで整備した木製什器や木製バックパネルとの調和を考慮した。

県民のこえ意見箱



【県民のこえ意見箱】

事業名	県民のこえ意見箱
所在地	県内15カ所
県産材使用量	1㎡(スギ)
事業費	10千円
事業主体	静岡県(知事直轄組織広聴広報課)
特徴	県民のこえ意見用紙、受取人払いの封筒をセットできる「県民のこえ意見箱」を新たに15箱製作した。プレート部分以外は全て県産材を利用している。



【用紙と封筒をセットした状態】

県庁別館20階ツナグオフィス整備



【全景】

事業名	県庁別館20階ツナグオフィス整備
所在地	静岡市葵区追手町9-6
県産材使用量	2.0㎡(ヒノキ、ケヤキ等)
事業費	380千円
事業主体	静岡県(経営管理部行政経営課)
特徴	眺望の優れたロケーションを活かし、本県の自然の恵みが感じられるよう、静岡県産木材を使用した家具で整備し、ここちよい空間を整備した。(一部家具には県静岡総合庁舎で伐採されたケヤキを使用)



【テーブル席】



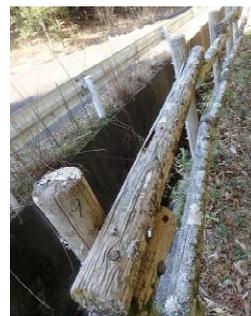
【県静岡総合庁舎の伐採樹木を使用したスツール】

榛原ふるさとの森転落防止柵



【転落防止柵修繕完了】

事業名	令和4年度庁舎維持補修榛原ふるさとの森転落防止柵修繕工事
所在地	牧之原市切山
県産材使用量	1.2㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	770千円
事業主体	静岡県(志太榛原農林事務所森林整備課)
特徴	周辺景観との調和及び安全性、耐久性を考慮して、転落防止柵の修繕工事に県産材を活用し、自然ふれあい施設にふさわしい仕上がりとした。



【修繕前】



【使用材料】

グランシップ広場休憩施設



【休憩施設全景】

事業名	令和3年度 グランシップ広場休憩施設整備工事
所在地	静岡市駿河区東静岡二丁目
県産材使用量	1.3㎡(ヒノキ)
事業費	4,400千円
事業主体	静岡県(スポーツ・文化観光部企画政策課)
特徴	利用しやすさを考慮して、机の周囲に4つの椅子を配置した。また、静岡県産ヒノキを使用することにより、芝生広場に調和した休憩施設とした。



【休憩施設近景】



【標識】

東海自然歩道



【丸太階段】

事業名	令和4年度[第34-U2700-01号]東海自然歩道本コース(静岡)自然環境整備交付金事業(国定公園等)工事(自然歩道改修工)
所在地	静岡市葵区黒俣町
県産材使用量	6.4m ³ (スギ)
事業費	15,000千円
事業主体	静岡県(スポーツ・文化観光部観光政策課)
特徴	周辺景観との調和を考慮して、防腐処理済みの標識及び丸太階段に静岡県産スギを使用し、地域の自然や歴史に触れる東海自然歩道にふさわしい仕上がりとした。



【丸太階段】



【丸太階段】

農地地すべり防止区域 標識



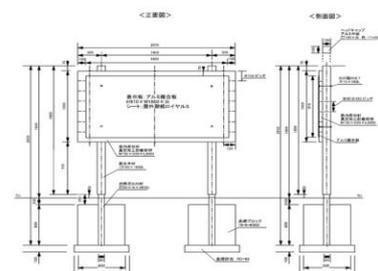
【看板1】

事業名	令和4年度県単地すべり防止施設等整備志太榛原地区標識設置1工事
所在地	藤枝市花倉
県産材使用量	0.21m ³ (スギ)
事業費	2,101千円
事業主体	静岡県(経済産業部志太榛原農林事務所農地整備課)
特徴	周辺景観との調和及び耐久性を考慮して、表示板の木部に静岡県産スギ材を真空加圧防腐処理を施して使用し、周辺の地山に馴染む仕上がりとした。



【看板2】

地すべり防止区域看板設置構造図 S=1/15



【看板詳細図面】

工作物

小山町選手村ビレッジプラザ提供木材加工



【カウンター(農林課)】

事業名	選手村ビレッジプラザ提供木材加工業務委託
所在地	小山町
県産材使用量	3.5㎡(スギ)
事業費	2,837千円
事業主体	小山町(経済産業スポーツ部農林課)
特徴	町民等が目にするができることで、町の今後の林業の再生や持続可能な森林の保全に寄与するとともに、環境負荷の低減など、持続可能性の実現をPRすることを目的に作製。



【ベンチ】



【演台】

工作物

菊川市役所本庁舎窓口の木質化(農林課)



【課名看板】

事業名	令和4年度本庁舎窓口木質化作業
所在地	菊川市堀之内61番地
県産材使用量	0.017㎡(ヒノキ)
事業費	190千円
事業主体	菊川市(建設経済部農林課)
特徴	県から譲渡を受けたレガシー材使用のベンチと国産材を使用したスギパネルに合わせ、農林課案内表示を設置した。森林担当課の窓口にあふさわしい仕上がりとした。



【係名札】



【課長名札】

木柵工



【木柵工(遠景)】

事業名	令和4年度 県単独林道(舗装)事業 林道鍋島犬間線舗装工事
所在地	島田市身成地内
県産材使用量	22.91m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	19,800千円
事業主体	島田市
特徴	県産材の有効利用により、法面からの土砂流出を抑制する。



【木柵工(近景1)】



【木柵工(近景2)】

丸太柵工



【丸太柵工】

事業名	令和4年度市林道第7号林業専用道樽峠線開設工事
所在地	静岡市清水区中河内地内
県産材使用量	4.0m ³ (スギ)
事業費	13,326千円
事業主体	静岡市
特徴	林道開設工事において、盛土法面保護工として丸太柵工の設置に県産材を利用している。



【丸太柵工(近景)】

丸太柵工・丸太筋工



【丸太柵工・筋工】 全景写真

事業名	令和3年度治山(復旧)田沢(神子川)工事
所在地	浜松市北区引佐町田沢
県産材使用量	10.4m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	44,000千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所)
特徴	降雨などにより侵食の恐れがある山腹斜面において丸太柵工及び丸太筋工を施工し、表土の流出防止及び早期緑化を図った。



【丸太柵工】 近景



【丸太柵工・筋工】 近景

土砂流出防止柵



【土砂流出防止柵】

事業名	令和4年度市単事業 土砂流出防止柵設置委託
所在地	裾野市 深良 外2 地内
県産材使用量	39.5m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	968千円
事業主体	裾野市(農林振興課)
特徴	市単独の間伐事業(伐り捨て)での発生材を利用し、現地浸食箇所に土砂流出防止柵を設置。間伐と併せて林地保全を図った。



【土砂流出防止柵 1段積み】



【土砂流出防止柵 2段積み】

簡易木製構造物

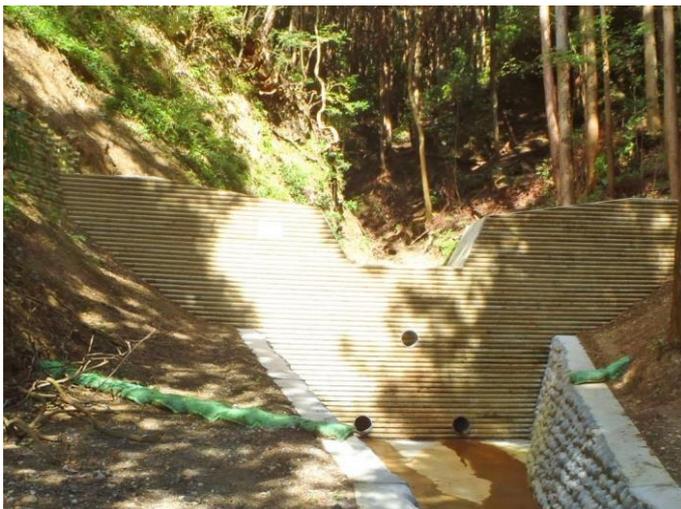


【丸太土留の背面に土や枝条を集積】

【現地発生材を利用した簡易木製土留を設置】

事業名	森の力再生事業(人工林再生整備事業)
所在地	掛川市上西郷
県産材使用量	141.7㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	48,109千円(工種のみでは6,428千円)
事業主体	掛川市森林組合(中遠農林事務所)
特徴	林地に残置される伐採木等を利用し、簡易な土留(丸太2本積)を設置することで、土砂流出、土壌侵食の防止が図られる。

谷止工(丸太残存型枠)



【コンクリート谷止工】 全景

事業名	令和3年度県単治山(県営)アジョウ山(平準化)工事
所在地	周智郡森町橋(アジョウ山)
県産材使用量	5.4㎡(スギ)
事業費	16,653千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	通常、谷止工下流側の型枠は脱型するが、当該箇所は観光地が近接していることから、景観を配慮し下流側も残存型枠を採用した。 型枠として使用した丸太材は、防腐加工処理により耐久性を向上させている。 また、間詰も木製とし、木材の有効利用を図った。



【丸太積間詰】 右岸



【丸太積間詰】 左岸

谷止工(丸太積間詰等)



【谷止工】全景

事業名	令和4年度治山(復旧)シナノ向工事
所在地	浜松市天竜区春野町長蔵寺
県産材使用量	6.6m(スギ、ヒノキ)
事業費	27,687千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所(天竜農林局))
特徴	谷止工の型枠として、合板型枠を使用した。下流側はコンクリート打設完了後脱型し上流側は残存とした。 また、間詰等も可能な限り木製とし、木材の有効利用を図った。



【丸太積間詰】左岸【木工沈床】



【丸太積間詰】右岸【木製残存型枠】

フトン箆用杭丸太素材(杉)



【フトン箆設置完了】

事業名	令和3年度[第33-S2213-01号]上西之谷地すべり対策工事(地下水排除工)【11-01】
所在地	掛川市上西之谷地内
県産材使用量	1.2m3(スギ)
事業費	35,783千円
事業主体	静岡県(袋井土木事務所)
特徴	フトン箆の止杭として丸太を使用した。



【杭打込み状況】



【杭打込み完了】

仮設防護柵工



【仮設防護柵工(全長L=27.0m)】

事業名	令和4年度[第34-B4004-01号](主)焼津森線4年災害復旧工事(4年災害査定第12号)(法面工)【11-01】
所在地	掛川市 倉真 地内
県産材使用量	13.1m ³ (スギ)
事業費	65,560千円
事業主体	静岡県(袋井土木事務所)
特徴	工事期間中の落石事故を未然に防止する、仮設の落石防護柵。防護柵の部材としてスギ丸太を全面使用している。



【設置高 H=4.0m】



【設置状況】

木工沈床工



【木工沈床設置状況写真】

事業名	令和4年度[第34 - K4660 - 01号]二級河川太田川県土強化対策工事【11 - 01】
所在地	周智郡森町 大鳥居 地先ほか
県産材使用量	8.1m ³ (スギ)
事業費	43,824千円
事業主体	静岡県(袋井土木事務所)
特徴	施工箇所は魚道直下であり、アユ釣りや川遊びで親しまれている。この区間に根固めとして、木工沈床を使用することで、生物の生息環境と周辺環境に配慮しながら、治水安全度を高めた。



【木工沈床施工状況写真】



【木工沈床施工状況写真】

木工沈床工



【木工沈床工設置状況】

事業名	令和4年度[第34-K4661-01号]二級河川葛布川 県土強靱化対策工事【11-01】
所在地	周智郡森町葛布地先
県産材使用量	1.8㎡(スギ)
事業費	9,700千円
事業主体	静岡県(袋井土木事務所)
特徴	木工沈床を使用することで、生物の生息環境と周辺景観に配慮しながら、落差工下流部の洗堀対策を図った。



【木工沈床施工状況】



【木工沈床施工状況】

校倉式護岸工



【校倉式護岸工設置状況】

事業名	令和4年度[第34-K3345-01号]二級河川芳川緊急治水 対策工事(護岸工)
所在地	浜松市東区将監町地先
県産材使用量	18.9㎡(スギ)
事業費	48,004千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所)
特徴	木材保存剤の加圧注入により耐久性を得た木材を井桁に組み、井桁の中に割栗石を詰めた構造物である。井桁の丸太組で、組み立てが堅固である。



【施工状況】



【施工状況】

上部工(束柱・笠木)



【上部工(遠景)】

事業名	令和4年度 県単独農業農村整備事業 蓬萊橋上部工架替工事
所在地	島田市南二丁目地先
県産材使用量	1.1m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	18,480千円
事業主体	静岡県島田市
特徴	県産材の有効利用により、 景観に配慮した設計としている。



【上部工(束柱・笠木)(近景1)】



【上部工(束柱・笠木)(近景2)】

横断溝工



【木製横断排水工】

事業名	令和3年度(債務)森林環境保全整備事業 林業専用道 石切線開設工事
所在地	浜松市天竜区春野町石切
県産材使用量	1.5m ³ (スギ)
事業費	60,060千円
事業主体	浜松市
特徴	・現地で発生する木材を使用するため、敷設経費が安 価であることから、多数敷設することができる。 ・特殊な加工や金具等を必要とせず、簡単に施工可能。



【木製横断排水工】



【木製横断排水工】

堆砂垣工



【堆砂垣設置状況】

事業名	令和4年度[第34-K5315-01号]浜松篠原海岸海岸維持修繕工事(砂被覆工)
所在地	浜松市南区中田島町地先
県産材使用量	0.8㎡(スギ・ヒノキ)
事業費	5,000千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所)
特徴	中田島砂丘区間の防潮堤は、砂丘の景観に馴染むように、核となるCSGに砂を被覆した構造となっているが、風の影響で被覆した砂が飛散しやすく、CSGの露出を防ぐため、天竜の間伐材を使用した堆砂垣を設置した。



【施工状況】



【堆砂垣設置状況】

仮設工



【掲示用看板(車両予定表)】

事業名	令和3年度[第33-P5402-02号]静岡工業用水道事業三保線(二)配水管布設替工事(パイプインパイプ工)
所在地	静岡市清水区八千代町地内他
県産材使用量	0.039㎡×4枚=0.156㎡(スギ)
事業費	256,707千円
事業主体	静岡県(企業局東部事務所)
特徴	工事現場に県産材木材を利用した車両予定表看板の設置(全4基)



【認定番号】

仮設工



【認定番号】

【設置状況】

事業名	遠州広域水道用水供給事業 袋井浅羽線送水管布設替工事(7工区)
所在地	袋井市浅羽
県産材使用量	0.08㎡(杉)
事業費	81,136千円
事業主体	静岡県(企業局西部事務所)
特徴	県産材木材を利用した工事看板 (施工業者の創意工夫によるもの)

管理歩道補修工



【下流側からの様子】

【管理歩道(擁壁工部を補修)】

事業名	令和3年度県単治山(施設等管理)狩野城跡工事
所在地	伊豆市本柿木
県産材使用量	0.2㎡(スギ)※今回工事では0.01㎡分を付け替え。
事業費	5,643千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	当該箇所は、生活環境保全林であり、住民の通行が多く景観配慮が特に必要となる。よって、周囲の景観に合わせ木材を採用した。また、施設の長寿命化を図るため、防腐加工処理により耐久性が向上した円柱加工丸太を使用している。



【使用材料(手すりφ80)】

歩道設置工事



【歩道設置工事】

事業名	市道温泉場大芝山線歩道設置工事
所在地	伊豆市修善寺4279-5
県産材使用量	3.1㎡(ヒノキ)
事業費	10,263千円
事業主体	伊豆市
特徴	ガードレールのビーム部に県産材を使用し、景観に配慮した。



【歩道設置工事(近景1)】



【歩道設置工事(近景2)】

工作物

木製ガードレール



工事名	令和4年度 林道北箱根山線 木製ガードレール修繕
工種	防護構工
測点	測所3
完成	
有限会社アイロード	

【木製ガードレール(完成)】

事業名	令和4年度林道北箱根山線木製ガードレール修繕
所在地	三島市字北原菅地内
県産材使用量	4.312㎡(スギ)
事業費	4,002,419千円
事業主体	三島市(産業文化部農政課)
特徴	「三島市立箱根の里(教育施設)」の利用者が見込まれる本路線において、ガードレールを木製化することにより景観整備と県産材利用の周知を図る。支柱は既設のものを利用し、工期を短縮した。



【着手前】